

思いを伝え、生活を 豊かにするiPad

茨城県立水戸飯富特別支援学校 稲葉智章

話す・書くことによる
コミュニケーションは難しい

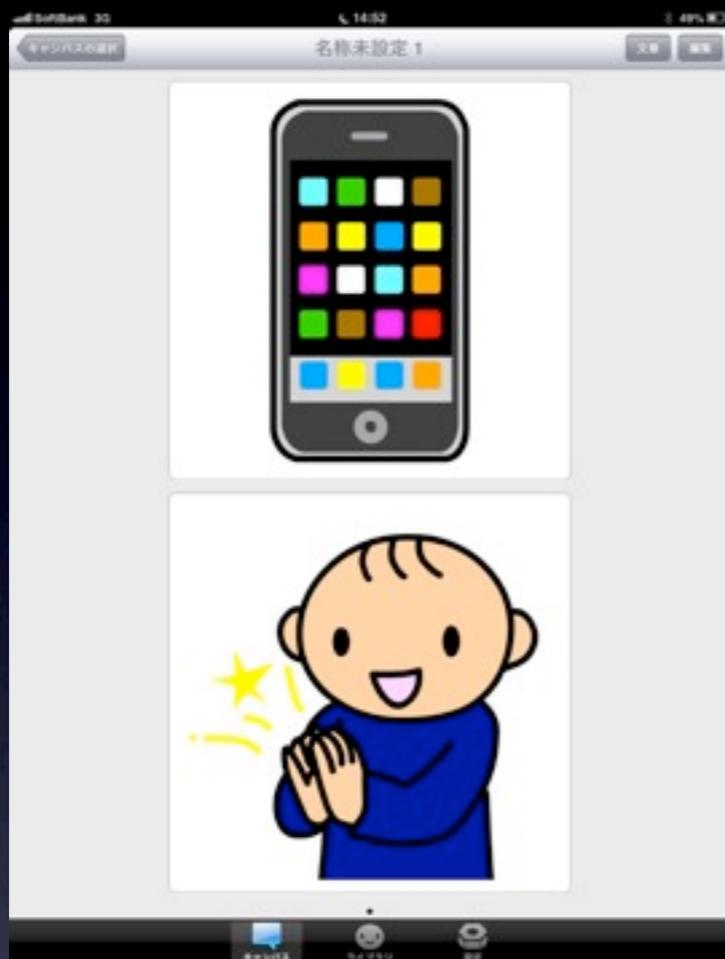
困ったときは手を振ったり、
声を出したりして援助要求
してきた。

中学部2年
男子



快不快など
は表情で表
現できる。

コミュニケーション手段を保障できないか？



伝えるための
学習



文字というツールの
学習

自分の思いを伝えられるよう...

必要な物を要求



自分でアプリを立ち上げ、「エプロン」「お願いします」などのカードを選んでいきます。

シンボルの使い方を徐々に理解してきている。

連絡帳から

金曜日、学校から帰って来て、Sちゃんが両耳に指さしをするので、耳が痛いのかな?とびっくりしました(はな水のかみそぎ?)とそれがかなりあつこい感じ。どうしたのiPad?打ちだす見ると頼みました。本当びっくり。イヤホンをくださいとたしかにiPadに入っていました。(おん涙?)

...

学校から帰って来て、Sちゃんが両耳に指さしをするので、耳が痛いのかな?とびっくりしました。

それが、かなりしつこい感じで、「どうしたの。iPadで打ち出してみて」と頼みました。

本当びっくり。

「イヤホンをください」とたしかにiPadに入っていました。私、涙でした。

...

文字の理解



音楽室の写真を見て、「おんがく」とキー入力しています。

ものや人の名前と、文字が一致している（キーボードで入力できる）ことがわかってきた。

現状と今後の課題

- 「○○を」「ください」など二語文になるようにカードを選べることが増えつつある。
(いらないカードを選んでしまうこともある。)
- 現在は提示された絵や写真などを見てその名前を入力することができる。また、絵カードを選択することで要求ができてきている。今後、絵カードが用意されていないものも、キー入力で伝えられるようになってほしい。

彼との関わりで気付いたこと

- ・ 周囲が考えているよりも高い力を持っていることがわかった。
- ・ コミュニケーションの手段を保障することで、より伝わりやすい方法を身につけつつある。
- ・ 彼のをより高められる学習方法がある。

持っている力を捉え直し、彼の表現をより広げたい。